

【入院診療計画書】

病名: 虚血性心疾患

心臓カテーテル検査

0 殿

年月日	12月31日	1月1日	1月2日
経過	前日	検査当日(術前)	検査当日(検査後)
患者様の目標	・必要性が理解でき、同意して検査に臨むことができる。 ・薬剤アレルギーの症状がない。	冠動脈造影検査	1日目
検査		冠動脈造影検査	
治療・処置		<ul style="list-style-type: none"> 検査前に排尿を済ませます。 必要時、尿の管を入れる事があります。 兎径からの検査の場合は、ベッドで検査室へご案内します。 腕からの検査の場合は、歩き、または車椅子で検査室へご案内します。 ※必ず、貴重品類はセイフティーボックス内へ保管して下さい。また、義歯や指輪、時計などの金属類も外して下さい。女性の方はマニキュア、化粧を落としていただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 腕からの検査の場合 30分安静です、30分後、歩行出来ます。動脈血管からのカテーテルを行います。時間になりましたら、出血の有無を確認して固定を外します。 兎径からの検査の場合 兎径の動脈血管からのカテーテル検査を行います。時間になりましたが、出血の有無を確認して、ガーゼを取ります。それまでは絶対安静です。
注射	薬剤アレルギーなどある方は、看護にお知らせ下さい。	<ul style="list-style-type: none"> 検査の直前に点滴を開始します。 造影剤アレルギーの方は、アレルギー予防の注射をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査後、点滴を行います。 点滴終了後、針を抜きます。
内服	入院時、現在服用しているお薬の内容を確認するため、お薬をお預かりします。検査の為に必要があれば、お薬を中止することがあります。		
活動・安静度	特に制限はありません。		<ul style="list-style-type: none"> 腕からの検査の場合 30分安静です、30分後、歩行出来ます。 兎径からの検査の場合 →止血中はベッド上安静です。出血の有無を確認したら歩行できます。
食事	入院中は、塩分制限の心臓高血圧食が出来ます。		安静中の場合は、寝たまま摂取していただきます。
観察	血圧・体温・脈拍を測定します。	血圧・体温・脈拍を測定します。	血圧・体温・脈拍・検査挿入部位の観察を行います。
清潔		入浴できません	看護師が、安静時終了後に、温タオルで清拭させていただきます。
排泄	制限ありません。		安静中はベッド上での排泄となります。
リハビリ			
教育・指導・説明	検査についての説明をさせていただきます。		 医師から検査の結果の説明があります。看護師から、退院後の生活と薬についての説明があります。
特別な栄養管理の必要性	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		
退院後の治療計画及び療養の留意点	<ul style="list-style-type: none"> お身体の変化を見逃さないようにするため、定期的な外来受診をして下さい。生活上での注意点は看護師をより説明します。 カテーテルを行った手の痛み、しびれが続く場合は外来を受診して下さい。 		

※入院期間や病名など、治療計画については、現時点で考えられるものであり今後変更となることもあります。

ご不明な点はお気軽にスタッフにお尋ねください。

明治33年1月0日

主治医: 氏名

上記の治療・看護計画に同意します。

ご署名:

担当看護師:

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院